

## モニタリング RP の流れ

【演習 2 日目】

\* 一日目の演習で、サービス担当者会議のモデルの RP を見たのち、課題の整理表を作成し、個別支援計画の作成まで行いました。二日目は、その後 6 か月が経過した状況下でのロールプレイから始まります。

\* この事前動画を見て考察しておかないと、二日目の演習内容には入れません。十分注意し、学習しておいてください。

### 【事例の 6 ヶ月後の状況とサービス担当者会議を開催することになった経緯】

\* 正さんの GH での生活と、はなみずきでの仕事が始まって 6 か月が過ぎた。それぞれ生活や仕事には慣れてきたが、生活をこなすことに精一杯で、疲れてきている様子。そんな思いを十分に話せておらず、仕事以外に楽しみを見つける余裕がない状況。一人暮らしをしたい気持ち、早く就職したい気持ちもあり、思い悩むことがある。

\* 各事業所のサービス管理責任者から、個別支援計画の中間評価に関する報告を受けた相談支援専門員が、各サービスの支援状況の共有と、支援内容の調整の必要性があると考え、サービス担当者会議を開催することとなった。

### 【受講生の事前ワーク】

- \* モデルの個別支援計画と中間評価表を読み込み、状況を把握してください。
- \* サービス担当者会議の RP を、各グループごと一人ひとり配役を持って行います。
- \* 当日、RP の配役が各グループのファシリテータから指定されますので、各配役の立場や話すことを、ある程度想定しておいてください。配役は、全員が必ず当たりますのでご承知の上、事前ワークを行ってください。

【サービス担当者会議出席者・RPでの配役】

《共同生活援助“にこにこハウス”グループの方》

|                            | 氏名     | 演じる方 |
|----------------------------|--------|------|
| 本人                         | 大宮 正   |      |
| 父親                         | 大宮 隆   |      |
| 相談支援専門員                    | 与謝野 一茂 |      |
| A市福祉課                      | 上尾 みずほ |      |
| 共同生活援助にこにこハウス<br>サービス管理責任者 | 岩槻 みきお |      |
| // 世話人                     | 杉戸 ひとみ |      |
| 就労継続支援B型はなみずき<br>サービス管理責任者 | 春日部 一夫 |      |
| // 生活支援員                   | 田中 みさと |      |

《メモ》

## 【RPの配役仕掛け】《共同生活援助“にこにこハウス”グループの方》

|             |       |  |
|-------------|-------|--|
| 本人          | 大宮 正  | 早く就職はしたい。仕事に疲れて帰ってから何もできない日もあり、生活面にことがこなせない。朝起きられない。毎日が忙しく仕事にパワーが注げない。趣味にしたい昆虫のことができないストレスがある。<br>(十分に思いを話せてこれなかった気持ちで)  |
| 父親          | 大宮 隆  | まずはGHで力をつけることが先ではないかと考えている。(話し合いの中で、徐々に柔軟に生活と仕事の両立に賛同していく)   |
| 相談支援専門員     | 与謝野一茂 | あまり仕切らず、本人の希望を聞いた上で、それぞれのサビ管に意見を言ってもらおうよう努める。  |
| A市福祉課       | 上尾みずほ | 話の展開を踏まえ、コメントをしていく。例えば、各事業所内での工夫で済むことなのか、サービス支給に関する変更が必要なのか等をコメントし、相談員や各事業所と話し合いながら進めていってほしいと伝える等。   |
| 共同生活援助サビ管   | 岩槻みきお | 生活面は徐々に一人でできるようになっているが、毎日こなしていくには負担感があるかもしれない。生活面を調整しながら、“はなみずき”にも無理なく通い力をつけ自信を持ってほしい。話をする時間ももっと持つようにし、昆虫のことで楽しめることを考えたい。“はなみずき”での様子も知りたいし、“にこにこハウス”での姿を、“はなみずき”にもっと知らせようと思う。<br>(日々の詳細は、世話人に確認しながら進めていく。) |
| 世話人         | 杉戸ひとみ | 日々、正さんの姿を見ていて、仕事よりも生活力を付けて無理なく“はなみずき”に通うのが良いという立場で。<br>(正さんの姿の詳細を知っている者として話していく)   |
| 就労継続支援B型サビ管 | 春日部一夫 | 作業にも慣れ、わかりやすい手順書等があれば今後期待できる力があるが、悩みや不安を口にできる時間をもっととるべきと考えている。遅刻しがちなことが気になる。生活に追われ過ぎていないか、“にこにこハウス”での生活を知りたい。“はなみずき”での仕事ぶりも“にこにこハウス”に伝えたい。(日々の詳細は、生活支援員に確認しながら進めていく。)                                      |
| 生活支援員       | 田中みさと | 生活も大事だが、仕事をする力をつけていくことが就職を目指している正さんにはよいのではと考えている。<br>(正さんの姿の詳細を知っている者として話していく)   |

## 【RP の展開】《共同生活援助 “にこにこハウス” グループの方》

- RP がスムーズに展開するように、出だしの部分の話す順番を決めておきます。話が展開してきたら、相談支援専門員のリードの下、自由に進めていってください。
- まずは、支援者は正さんのこれまで 6 か月の生活や仕事をねぎらうことから始めましょう。問題点や課題ばかりが先行しないよう、話し方、言葉の選び方に留意してみてください。

### 〈話し合いの発言順〉

| 人物名 | 発言内容   |
|-----|--|
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 会議開始の挨拶と開催趣旨の説明（既に知っている関係なので自己紹介はしない）</li> <li>• 正さんの最近の様子について、途中言葉をはさみながら伺っていく。</li> </ul> |
| 正   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の思いを話していく。</li> </ul>   |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• お父さんに話を振り、現状を知っているかどうかの確認をしていく。</li> </ul>  |
| 父   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 何となく様子は聞いていたが、細かいことは今回教えてもらいたいという旨の発言を。生活の力をつけるのが先だと思ふ気持ちを出しながら。</li> </ul>                 |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各事業所に、正さんの様子を聞いていく。“はなみずき” のサビ管へ</li> </ul>   |
| 岩槻  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での正さんの姿の概要を説明し、世話人へ詳細説明を振っていく</li> </ul>  |
| 杉戸  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での様子を伝えていく</li> </ul>   |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での様子を整理して、改めて正さんに思いを聞く。</li> </ul>  |
| 正   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 聞かれたことに答え、思いを話していく</li> </ul>   |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” の様子を聞いていく。サビ管へ</li> </ul>   |
| 春日部 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での仕事ぶりの概要を説明し生活支援員へつなぐ</li> </ul>   |
| 田中  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での様子を伝えていく</li> </ul>   |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での様子を整理して、改めて正さんに思いを聞く。</li> </ul>  |
| 正   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 聞かれたことに答え、思いを話していく</li> </ul>   |
| 父   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各事業所や正さんの話を聞いた上での感想や思いを話す。</li> </ul>   |
| 与謝野 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現状を整理し、どこから改善していけばよいか発言を求めていく（それまでの展開の中で、どの部分がポイントになるかを見極め振っていく）</li> </ul>                 |

ここで終わりにせず、以降、会議を展開させていってください。

## 【サービス担当者会議出席者・RP での配役】

## 《就労継続支援 B “はなみずき” グループの方》

|                              | 氏 名    | 演じる方 |
|------------------------------|--------|------|
| 本人                           | 大宮 正   |      |
| 父親                           | 大宮 隆   |      |
| 相談支援専門員                      | 与謝野 一茂 |      |
| A 市福祉課                       | 上尾 みずほ |      |
| 共同生活援助にこここハウス<br>サービス管理責任者   | 岩槻 みきお |      |
| // 世話人                       | 杉戸 ひとみ |      |
| 就労継続支援 B 型はなみずき<br>サービス管理責任者 | 春日部 一夫 |      |
| // 生活支援員                     | 田中 みさと |      |

《メモ》

## 【RP の配役仕掛け】《就労継続支援 B “はなみずき” グループの方》

|               |       |  |
|---------------|-------|--|
| 本人            | 大宮 正  | 今は、就労よりも早くひとり暮らしをしたい思いが強いが、生活面がこなせていない。仕事のカも徐々につけていきたい。朝起きられず遅刻をしてしまうことに引け目を感じている。工作中予定の変更等ペースが乱れると、どうしてもたらいこぼれが困ってしまうが、上手く言えていない。昆虫の博物館に行きたいが自分では予定を立てられない（十分思いを話せてこれなかった気持ちで）    |
| 父親            | 大宮 隆  | 一人暮らしをすることよりも早く就職をすることが先ではないかと考えている。（話し合いの中で、徐々に柔軟に仕事と生活の両立に賛同していく）  |
| 相談支援専門員       | 与謝野一茂 | あまり仕切らず、本人の希望を聞いた上で、それぞれのサビ管に意見を言ってもらおうよう努める。  |
| A 市福祉課        | 上尾みずほ | 話の展開を踏まえコメントをしていく。例えば、各事業所内での工夫で済むことなのか、サービス支給に関する変更が必要なのか等をコメントし、相談員や各事業所と話し合いながら進めていってほしいと伝える等。  |
| 共同生活援助サビ管     | 岩月みきお | 生活面は徐々に一人でできるようになっているが、毎日こなしていく負担感があると思っている。生活面を調整し“はなみずき”にも無理なく通い、力をつけ自信を持ってほしい。話をする時間ももっと持つようにし、昆虫のことで楽しめることを考えたい。“はなみずき”での様子も知りたい。“にこにこハウス”での姿を“はなみずき”にもっと知らせよう。（世話人に確認しながら進める） |
| 世話人           | 杉戸ひとみ | 日々正さんの姿を見ていて、仕事よりも生活力を付けて無理なく“はなみずき”に通うのが良いと思っている。（正さんの姿の詳細を知っている者として話していく）  |
| 就労継続支援 B 型サビ管 | 春日部一夫 | 作業にも慣れ、わかりやすい手順書等があれば今後期待できる力があるが、悩みや不安を口にできる時間をもっととるべきと考えている。遅刻しがちなことが気になる。生活に追われ過ぎていないか“にこにこハウス”での生活を知りたい。“はなみずき”での仕事ぶりも“にこにこハウス”に伝えたい。（日々の詳細は、生活支援員に確認しながら進めていく。）               |
| 生活支援員         | 田中みさと | 生活も大事だけど、仕事をする力をつけていくことが、就職を目指している正さんにはよいのではと考えている立場で。（正さんの詳細を知っている者として話す）   |

## 【RP の展開】《就労継続支援 B “はなみずき” グループの方》

- RP がスムーズに展開するように、出だしの部分の話す順番を決めておきます。話が展開してきたら、相談支援専門員のリードの下、自由に進めていってください。
- まずは、支援者は、正さんのこれまで 6 か月の仕事や生活をねぎらうことから始めましょう。問題点や課題ばかりが先行しないよう、話し方、言葉の選び方に留意してみてください。

## 〈話し合いの発言順〉

| 人 物 名 | 発 言 内 容  |
|-------|--|
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 会議開始の挨拶と開催趣旨の説明（既に知っている関係なので自己紹介はしない）</li> <li>• 正さんの最近の様子について、途中言葉をはさみながら伺っていく。</li> </ul> |
| 正     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の思いを話していく。</li> </ul>   |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• お父さんに話を振り、現状を知っているかどうかの確認をしていく。</li> </ul>  |
| 父     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 何となく様子は聞いていたが、細かいことは今回教えてもらいたいという旨の発言を。仕事の力をつけ就労するのが先だと思ふ気持ちを出しながら。</li> </ul>              |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各事業所に、正さんの様子を聞いていく。“にこにこハウス” のサビ管へ</li> </ul>   |
| 春日部   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での仕事ぶりの概要を説明し生活支援員へつなぐ</li> </ul>   |
| 田中    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での様子を伝えていく</li> </ul>   |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” での様子を整理して、改めて正さんに思いを聞く。</li> </ul>  |
| 正     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 聞かれたことに答え、思いを話していく</li> </ul>   |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “にこにこハウス” の様子を聞いていく。サビ管へ</li> </ul>   |
| 岩槻    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での正さんの姿の概要を説明し、世話人へ詳細説明を振っていく</li> </ul>  |
| 杉戸    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での様子を伝えていく</li> </ul>   |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• “はなみずき” での様子を整理して、改めて正さんに思いを聞く。</li> </ul>  |
| 正     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 聞かれたことに答え、思いを話していく</li> </ul>   |
| 父     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 各事業所や正さんの話を聞いた上での感想や思いを話す</li> </ul>  |
| 与謝野   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 現状を整理し、どこから改善していけばよいか発言を求めていく（それまでの展開の中で、どの部分がポイントになるかを見極め振っていく）</li> </ul>                 |

ここで終わりにせず、以降、会議を展開させていってください。